

臨床検査室ベストプラクティス: 次の査察に対応するための実践ガイド

2019年10月3日



経験豊富な CAP 審査員である Joslyn Pribble と協力して、臨床検査室が CAP および COLA / CMS / CLIA 要件をナビゲートできるようにしました。一連のウェビナーとブログ投稿を通じて、臨床検査室のベストプラクティスを提供して、次の監査に対応できるようにすることを目指しています。

新しいシリーズの最初のウェビナーで以下をご覧ください：

1. ベストラボプラクティスの基本原則を理解する
2. 検査中に引用された最も一般的な欠陥を特定する
3. より良い結果を得るために最良の臨床検査室プラクティスを適用できる 6 つの主要なカテゴリを挙げる
4. 次の査察に役立つように、ベストプラクティスを適用する

ウェビナー中に、Pribble は CAP および CMS の要件、ベストプラクティス、および以下の各トピックのケーススタディを提供します：

- ・消耗品
- ・機能チェックの監視と記録

- ・製造元の指示/品質管理
- ・ドキュメンテーション
- ・手順
- ・習熟度、トレーニング、能力
- ・査察の準備

[Access the webinar](#)

<http://visit.microbiologics.com/clinical-lab-best-practices-a-practical-guide-to-acing-your-next-inspection>

Microbiologics 社 BLOG を翻訳しております。原文は下記リンクでご確認できます。※日本語訳は原文解釈の参考としてご利用下さい。

<https://blog.microbiologics.com/clinical-lab-best-practices-a-practical-guide-to-acing-your-next-inspection/>

ご不明点、ご質問、製品のお問い合わせに関してはレーベン・ジャパン株式会社までお気軽にお問い合わせ下さい。

レーベン・ジャパン株式会社 埼玉県越谷市川柳町 3-110-8

TEL : 048-961-1781 FAX : 048-961-1782

メールでのお問い合わせ : info@raven-japan.com

Microbiologics 社製品紹介 URL : <http://raven-japan.com/>